

05-065



近世 22.7-05-065

名傳以よ書ヲ存ヤ上井



熊谷の八年西行
奈良の日へ年
蘆葦薄う思
年累の旅代居
須磨の晝馬松
年出の者所行事
人足はる人未だ
燈の單次
されもの思
須東義因
武道軍四
湯瀬義通
山金義五
山下田
因義源五
芦東義
薦二三太
福ケ谷八
高尾の弥龍六

帝甲有布甲松国甲蓬国周是松大太甲周周奥周
山川本木上本善吉力三三三三三三三三三
山川新深千束沙欲亡前浦口口口口口口口口
多喜助八多之合善助卒多喜多喜多喜

留子、國
かの心子、佐吉出
と源九郎、松之助
糸本の恩を今度助
大吉、佐賀右衛門
元海や、義右衛門
ごめつれさまのハ
トドク、さうもの様
たゞ、絵布
日、邑
利、人、門
弟、下男、善
為、舟の二城
糸巻の娘、おぐれ
二階、下、もまる
日、おど
二階、上、かみ
送、身、清
そ、身、清

布流布岩布布布布中國國國甲松五國國國
川山川井川川川川川村 村本名
雷染太古十召助八三奉助都若多若多
卷

時思の思ひ立つ事

市山房助の助

過高もつてが高
圓也か房もうら
三河桂登美奈次

市山房助の助

名取

乳源のよし後久
後久の思ひ業の前
業の太天致豊
豊各のいはる中東
東各のゆきさが絶美
美の六浦を思ひ業
業の類似云々

市山房助の助
市山房助の助
市山房助の助
市山房助の助
市山房助の助
市山房助の助

一機浦代 妻人子
高丘圓代 妻人子
一本丸代 十人子

着半之内

有本有太夫
有本長尾太夫
有本角太夫
黒澤徳助
三味線

千鶴萬歳大之叶
文政七年
甲午月廿日
頃取
猿川
猿川
猿川
猿川
猿川

正